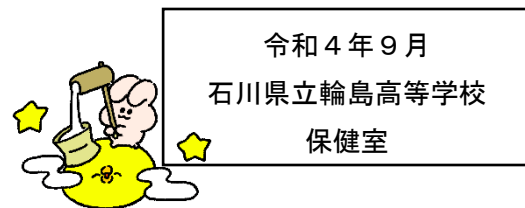


保健だより 9月号



学校が再開しました！

2学期が始まりました！夏休み中は文化祭準備など何かと忙しかった人も多かったと思います。久しぶりの学校で不安や心配事などを抱えている人もいます。1人で抱え込まずに、友達や家族、先生などに相談して下さい。夏休み中に崩れた生活リズムも少しずつ整えましょう！



感染症対策について

感染力が強い変異株が流行していますが、対策としては**基本的な感染症対策が1番**です。今一度、感染症対策について再確認をしましょう！

1 学校へ登校する前に検温をする

検温後は8:10までにGoogle classroomの健康チェックに入力してください。
発熱、風邪症状がある場合は学校に連絡を入れて家で療養してください。



2 マスクの着用

息苦しくなった場合は人との距離をあけて外すこと。

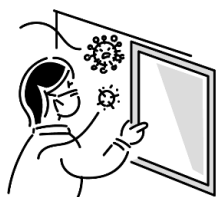


3 こまめな手洗い

手洗い、アルコール消毒をこまめに行う。

(登校後、食事前、トイレ後、清掃後、体育の前後、共有のもの(パソコンなど)を使用する前後)

手洗い後は清潔なハンカチで手を拭く。ハンカチの貸し借りはしない。



4 3密(密閉、密集、密接)を避ける

休み時間になったら教室の窓、廊下の窓を開けて換気をする。

昼食は席を移動したり、机を向かい合わせにせずに自席で黙食する。

新型コロナウイルスの今について

新型コロナの感染者について、氏名や連絡先などの情報を記載した発生届を出す必要がある「全数把握」が医療現場や保健所の負担となり、各県で見直しを求め、宮城、茨城、鳥取、佐賀の4県が9月2日から運用を始めると発表しました。

また、新型コロナウイルスワクチンをめぐり、厚生労働省は、現在感染が広がっているオミクロン株の変異系統「BA.5」に対応する最新ワクチンを使った接種を検討しています。

日本は現在このようにコロナと戦い、医療従事者の負担も減らそうとしています。
皆さんも上記の感染症対策をしっかりと行いましょう！

「もしも」の時に備えよう

9月1日は「防災の日」でした。今年の夏休みでは大雨により、小松市と白山市に「緊急安全確保」という警戒レベルが県内で初めて発令されました。輪島市でも最近、大雨で土砂災害警戒情報が出されていました。大雨、台風、地震などの災害はいつ起こるか、どんな被害が出るかわかりません。「もしも」の時のために防災について知り、家族と一緒に考えて話し合ってみてください。

日頃からの備え



ドアや廊下に荷物を置かない
避難するときに倒れたり、散らばって避難しづらくなる



うその情報に惑わされないように気をつける



雨の日やその翌日は山や川に近づかない
様子を見ることは厳禁！



天気予報や災害状況を確認する

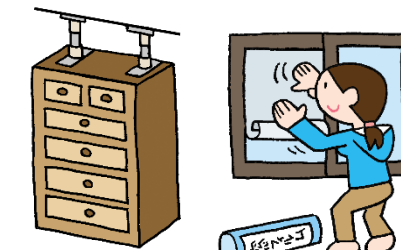
家族と備える



ハザードマップを使って集合場所や安全な避難経路などを確認する
輪島市のHPで確認できます



食料品・消耗品を備蓄する



家具の転倒やガラスの飛散を防止する



奥能登ティーンフェスのボランティアに参加してきました！

7月18日(日)にマリンタウンにて奥能登の中高生を対象にしたティーンフェスが開催され、20人の生徒がスタッフとして参加しました。開場設営の力仕事をしたり、受付係として誘導を行ったりと活躍していました。また保健室から様々なボランティアの募集をかけることがあると思います。お楽しみに！

